

全国協議会 ニュース

2007年7月1日発行
第181号

発行所
特定非営利活動法人
全国骨髄バンク
推進連絡協議会
〒160-0005 東京都
新宿区愛住町23-1
Woody21-9階
TEL.(03)3356-8217
FAX.(03)3356-8637
発行責任者:品川 保弘
http://www.marrow.or.jp/
E-mail:office@marrow.or.jp

郵便振替口座
00150-4-15754
銀行口座
三井住友銀行 新宿通支店
普通 5666655

2007全国骨髄バンクボランティアの集いin静岡開催 あなたの勇気で愛と命の架け橋を

5月26日、前日の大荒れの天気が嘘のように晴れて、静岡県男女共同参画センター「あざれあ」で全国協議会主催、(主管)静岡骨髄バンクを推進する会による「2007全国骨髄バンクボランティアの集いin静岡」が開催され、約300名の参加がありました。

■10団体へ感謝状贈呈

全国の懐かしい顔がロビーに溢れ、「どうぞホールにお入り下さい」と主催者の声が何度も聞こえる中で、記念式典が始まりました。

記念式典では、主催者、開催地、来賓挨拶につき感謝状の贈呈があり、代表して、ノーレトマージャンネットワーク・ニューロン 山口明大様からご挨拶をいただきました。

◎感謝状贈呈先

(株)北越ケーズ (株)ゴルフダイジェスト社 社会福祉法人 箱根恵明学園 ノーレトマージャンネットワーク・ニューロン (有) 大栄商会 (財) 小塩報恩会 静岡葵ライオンズクラブ 静岡リパティラ



イオンズクラブ (社) 島田青年会議所 片平有紀 (敬称略)

■ミニコンサート

感謝状を受賞された片平有紀さん(元患者)のミニコンサートが行われました。

見事な歌声に乗せて「アベ、マリア」や今年最大の話題曲「千の風になって」等、計5曲が歌われました。ミニコンサートの途中で自らの闘病の体験や歌への思いを語られ、多くの観客の涙を誘いました。静岡の会と片平有紀さんとは長い付き合いで、コラボ企画でチャリティーコンサートを行っています。また、より一層の支援をお願い致します。

副題にもあるように「あなたの勇気で愛と命の架け橋を」を子供さん達がいろんな世代に架けてくれたんじゃないかなあ！本当にありがとうございます。



■こどもミュージカル

アンジェリーミュージカルスタジオの子供さんによる「幸せのメッセージ」と題したミュージカルが行われました。

若い人から骨髄バンクを発信できれば、自然にドナーリクルートに繋がるんじゃないかと思ひ、オリジナルでミュージカルをつくっていただきました。子供さん達も真剣に骨髄バンクや命について考えて演じてくれ

て、多くの感動を呼んだと思っています。

ルや2日目は航空トラブル等もありましたが、感動を与えられた大会だったと思っております。特に記念式典感謝状贈呈でのニューロンの山口さんのスピーチに涙された多くの方から聞かれました。これは、私達としては予想外のことで、逆に感謝でいっぱいです。

私達としては多少のトラブルはありましたが、何とか成功しているところです。この貴重な経験を生かして、これからの静岡での普及啓発活動もより活発になっていくと思います。

これ、関係各位の協力があってこそです。本当にありがとうございます。来年は、札幌開催です。ゆつくり1年間案しみに待ちたいと思います。(静岡の会 堀井)

■次回開催地からライラックまつり(たぶん)と全国大会

5月の静岡、昨年の船橋、その前は伊賀上野……。どちらの会でもホスピタリティあふれる運営と、地元地域社会の協力をとりつけて大会開催の意義を深めていたと、感心しきりでした。札幌でも、これを機にややマンネリ化した骨髄バンク推進活動に、市民の眼を引き戻す運動をしたい、そして全国の皆さんには、一年中で一番爽快なこの時季の札幌を堪能していただきたいと思っております。

■展示会

展示会場では、いのちの輝き展・青空の天使たち・おかあさんのゆめが展示されました。いのちの輝き展では受賞作品と未公開の作品が展示され、青空の天使たちでは幼くして亡くなられた、お子さんの笑顔いっぱいの写真が飾られ、おかあさんのゆめでは多くの絵手紙が飾られ、たくさんの方の目に焼き付いたと思います。

また、青空の天使たちとおかあさんのゆめは、静岡の会で管理しておりますので、展示希望の際は、静岡の会まで問い合わせをお願いします。

当日は、在来線の交通トラブ

■大会を終えて

当日は、在来線の交通トラブ

■通常総会、代表者会議を開催

盛況だった「全国骨髄バンクボランティアの集いin静岡」、そしてそれに続く全国の仲間との楽しい夜の歓談の翌日、5月27日の9時から2007年度の通常総会、代表者会議を開催しました。2006年度の事業報告・収支決算ともにご承認いただきました。

「変化、ニーズへの的確な対応 今やるべきこと、できることを着実に」を2007年度運動スローガンにして、患者支援ドナー支援、普及広報などの事業計画も予算も承認いただき、今後一年間、計画に沿って効率的・積極的に活動を展開して行きたいと思っております。

続いて行なわれた代表者会議では、「造血幹細胞移植将来像検討会議」からの報告を受けて、5グループに分かれてドナー登録会の現状などやこれからの展望など、自由に討議をしました。それぞれに活発な意見交換ができ、このような機会をもっと作って、全国で現場に立つボランティアの感じている事が活かされ、患者やドナーにとってより良い骨髄バンクにならなければ、と感じた一日でした。(菅)

■新役員決定

総会の確認と理事の互選により、2007、2008年度の役員は、次のとおり決定しました。

会長 大谷貴子
副会長 野村正満 三好逸二
理事長 陽田秀夫
副理事長 中野勝博
品川保弘 遠山将一
山田茂房 四方田淳
菅早苗
青山順 和泉屋浩
大橋一三 小川真理
川瀬和子 下村祐三
高木由紀子 中川里
枝子 中村福代 橋
本正成 松井友子
村上忠雄
大塚和博 田中幸一
吉永忍

第71回 理事会報告

6月16・17日(土・日)
東京水産会館

＜4・5月会計報告(協議事項)＞

- 名義後援、承認案件
- 静岡全国大会総括、暫定会計報告
- 管理費の振替について
- 協議会ニュースの形態変更について
- 佐藤さち子患者支援基金基準見直しの検討可否について
- グッズについて
- 白血病フリーダイヤル相談員の補充について
- ホームページの運用と理事用メールアドレス変更について
- 役員選考規程の変更について
- 常勤事務局員の期末手当について

九産大附属九州高等学校からマイレージ贈る

去る6月6日、当協議会大谷貴子会長と九州骨髄バンク推進連絡会議の田中幸一事務局長が、ノースウエスト航空寺崎豊彦広報部長らと共に、学校法人九州中村高等学校 九州産業大学附属九州高等学校を訪問し、ノースウエスト航空エアケア・チャリティー・プログラムによる253万マイルのマイレージをご寄付頂きました。

これは3月に米国ロサンゼルスへの修学旅行に参加した九州高校2年生の生徒さんと先生の合計253名によるマイレージ寄付であり、国内170往復分に相当するものです。当日は田中好郎校長先生に対し、大谷会長から感謝状を贈り、骨髄バンクへのより一層の協力を願っていました。

田中校長先生からは、「生徒達も楽しかった修学旅行で協力ができ喜んでいる。今回の取り組みを通し、いのちの大切さを



写真=西日本新聞社提供

骨髄バンクの最新情報をお知らせする — 骨髄バンクNOW

- 今年度のAC骨髄バンク支援キャンペーン、7月よりスタート
公共広告機構(AC)による骨髄バンク支援キャンペーンの新CMが完成、7月より様々なメディアで展開されます。新CMのキャッチコピーは「世代から世代へ。それは命をつなぐリレー」です。大切なのはドナーの数を絶やさず増やすこと、をテーマに登録可能年齢を前面に出し、ドナー登録を呼びかけられます。
- コーディネーター養成研修会受講者募集
本研修会を受講後、適性が認められた方をコーディネーターとして認定し、必要人数を委嘱します。詳細につきましては財団ホームページ(http://www.jmdp.or.jp)に掲載されています。
●お問合せ / TEL03-5280-8233
- 日本骨髄バンクニュース第30号、7月上旬発行
ドナー登録者や関係者の皆さんに届けられている「日本骨髄バンクニュース」第30号が7月上旬に発行されます。巻頭ページのインタビューには阪神タイガースの名ストッパー・藤川球児投手が登場、ご自身がドナー登録をした経緯や骨髄バンクへの思いを熱く語られているようです。
- 日本骨髄バンクの現状(平成19年5月末現在)

	4月	5月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,797	2,743	281,199	354,699
患者登録者数	182	182	2,261	22,799
骨髄移植例数	76	81	-	8,367
20歳未満ドナー	-	194	5,384 ^{*1}	-
51歳以上ドナー	164 ^{*2}	75 ^{*3}	7,415 ^{*4}	-

注) 数値は速報値のため次月以降に訂正されることがあります。
*1) 17年3月～
*2) 51歳以上ドナーの延長数
*3) 51歳以上ドナーの新規登録数
*4) 17年9月～

心からのご寄付に 感謝申し上げます

5月21日～6月23日

株式会社サクラホーム	現金	10,000円
株式会社サカタのタネ	現金	41,430円
加須市三俣小学校 新井正直	現金	5,000円
たっくママの投稿募金5月分	現金	5,754円
劇団往来	現金	61,795円
鈴木純子	現金	1,340円
狩野淳子	現金	1,000円
黒田多喜男	現金	10,000円
山口明大	現金	30,000円
塩谷 圭	現金	1,000円
笹山数字太	現金	2,000円
白相浩二	現金	10,000円
堀江英二	現金	5,000円
菅 早苗	現金	1,000円
田中邦昭	現金	13,683円
櫻井康司	現金	30,000円
一柳泰樹	現金	15,000円
浅井俊保	現金	100,000円
藤波敬子	現金	10,000円
珍来総本店	現金	206,900円
特定非営利活動法人さくらんぼ	現金	103,790円
匿名	現金	10,000円
●佐藤さち子患者支援基金	現金	150,000円
東京マリンロータリークラブ	現金	20,000円
日根和美	現金	10,000円
内藤礼子	現金	3,601円
今内科消化器科医院	現金	100,000円
神奈川骨髄移植を考える会	現金	151,576円
●白血病患者支援基金	現金	2,831円
株式会社北越ケース	現金	4,005円
株式会社マツモトキヨシ町田東口店	現金	222円
レストラン沢羅木	現金	70円
信和クリニック	現金	2,992円
香寺ハーブガーデン	現金	(敬称略)
株式会社東洋彫刻製作所	現金	

活動資金の援助をお願いします

銀行口座
三井住友銀行 新宿通支店
普通 5666655
郵便振替口座
00150-4-15754
特定非営利活動法人
全国骨髄バンク推進連絡協議会



本年で15年を迎えます。活動を担うメンバーも仕事、介護、育児に追われ、毎月の例会もままならぬ時がありますが、今後

第一部は、「炎・命・絆」をテーマに、HLA研究所の佐治先生が、HLAにまつわる文化人類学に及ぶお話をされ、神山清子さんから、「ご息賢一さんや映画「火火」のお話がありました。また、60万人に達した「中国骨髄バンク」と日本骨髄バンクの提携の計画などについて、リ

力にたいしてありがとうございます。5月に「舞・シヤンソンの」の会場でも、バンクの広報・募金活動にご協力いただきました。7月29日、姫路市民会館で予定されています「パ

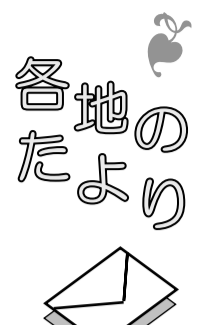
宮市) 当社は、栃木県を中心にDIY商品、ペット用品、自転車用品等を販売しているホーム

「小さいですが頑張っています」

6月3日、区立平和公園で「第25回板橋ふれあい祭り」(主催:板橋区福祉ボランティア団体・社

「小さいですが頑張っています」

6月3日、区立平和公園で「第25回板橋ふれあい祭り」(主催:板橋区福祉ボランティア団体・社



各地のたよりを
写真も添えて
お寄せください。

舞鶴
「キリンビバレッジフェスティバル」&「骨髄バンクの集い」

5月27日、キリンビバレッジ舞鶴工場で「キリンビバレッジフェスティバル」が開催され、1万5千人が来場しました。会場では、中丹東保健所、舞鶴ライオンズクラブ、舞鶴献血友の会、きりんの会が共同で骨髄バンクのキャンペーンを行いました。また、同じ会場で京都府主催の献血並行登録会が開催され、19名の登録がありました。

姫路
元タカラジェンヌによるチャリティコンサート

4月14日に元タカラジェンヌで姫路市出身の千城恵さんが主催された、骨髄バンク支援チャリティコンサート「夢の咲くころ」が神戸で開催されました。コンサートには安奈・淳さん・但馬 久美さん・桐 さとみさん・千城 恵さんが出演され、会場は宝塚の風が一杯に流れておりました。コンサート前には、「神戸献血の和を広げる会」の会長 伴さんと、当センター代表の澤山が、骨髄バンクの現状や非血縁者間骨髄移植に係る保健適用範囲拡大をもとめる署名の呼びかけなどをさせていただきました。

千城恵さんは、地元でもかなり前から骨髄バンク活動にご協力いただいております。5月に「舞・シヤンソンの」の会場でも、バンクの広報・募金活動にご協力いただきました。7月29日、姫路市民会館で予定されています「パ



祭」にもご協力していただくことになっております。このように、私どもの活動は地元の多くの方々にささえられこそできます。本当に感謝で一杯です。皆様のご協力を無駄にしないようにならば幸いです。これからも宜しくお願いいたします。(濱田)

2007年度賛助会員 (5月21日～6月23日)

匿名 2名
全国協議会の活動にご賛同頂き、誠にありがとうございました。引き続き、企業・団体のほか、個人の皆様からのご協力も募っております。どうぞよろしくお願いいたします。

団体(法人) 年会費 1口 5000円
個人会員 年会費 1口 2000円
※お申し込みは全国協議会事務局までお願いいたします。



心の声

感謝の気持ち

移植満5年を迎えました。25歳で終わっていたはずの人生が、あなたからもらった命で今では二児の父になっていきます。

血のつながっている親兄弟でも全く同じというわけではないのに、私の中に流れている血は、血液型はもちろんDNAも全くあなたと同じです。一生懸命看病してくれた親、心配してくれた兄弟や親戚、恋人や友人に職場の先輩、もちろん骨髄バンクの関係者の皆さま。

みんな本当に感謝しています。お母さんでありお姉さんで

あるあなたは僕にとって世界で一番大切な人です。本当にありがとうございました。

先日、静岡でボランティアの集いに初めて出席させていただきました。全国のボランティアの方々に感謝の気持ちを伝えることができました。私が移植を受けた日とちょうど1年違いでドナーになられた方がその場において、話をすることができました。まだあなたには会えていないけど少し近づいた気がしました。

自分の命を助けてくれた人に出会うことが出来ない気持ちは、当事者でしか分からない。わがままと思われるかもしれませんが

三菱ウェルファーマ株式会社
http://www.m-pharma.co.jp

創薬力

ごんにはちが募金箱

その33

センター、専門店です。西川田店は、宇都宮市の西部に位置し、市街地に立地しながら緑豊かな風景が店舗の周りから見られます。

失う悲しみや辛さを少しでも少なくできるようにお手伝いができればと思っております。これからもよろしくお願致します。

当店の募金箱は、全国協議会の依頼で設置しています。近くには、県立がんセンターや独協医科大学附属病院があり、医療には関心の高い土地柄であり、募金されるお客様も多くいらっしゃいます。

また、先日当社の創業者であった社長が他界されたことも、医療やそのための募金等に社会的関心が高くなっている大きな要因だと思います。大切な人



んが、どうしても会って元気がなくなった姿をみてもらいたい。だから、いつか会ってお礼を言える日が来ることを信じて、これからも活動を続けていきたいと思っております。

大谷会長

走る

6月24日、埼玉県草加市の草加市民文化会館ホールにて、子どもと子育て家庭を見守り応援してきたNPO法人さくらんぼ10周年記念事業として、大谷貴子さんの講演会とコンサート「くいのちをありがとう」を開催し1200人を超える方々にご来場いただきホールは満員となりました。大谷さんご自身の骨髄移植の体験のお話から骨髄バンクを創設するまでのお話などから、みんなが支えあい助け合える地域づくりへと、一人ひとりが行動することの大切さを痛感したと思えます。骨髄バンクへの募金活動は草加市内全域で展開され、特にラーメンの珍来総本店さんが「餃



リレー紹介 ボランティアの仲間たち

福田聖伍くん(宮崎)の巻

こんにちは。今回は、宮崎から素敵な少年を紹介します。私の息子、福田聖伍です。

ご存知の方もいらっしゃるかとおもいますが、小学4年のときに、骨髄移植をして、現在高校2年です。2005年、少年の主張全国大会で、命の大切さ、白血病や骨髄バンクへの理解を訴えて、内閣総理大臣賞を受賞！全国にその名を……大げさでした(笑) すみません。

現在、生まれてから現在までをまとめたDVDを作成し、小学校の命のあさがおの授業に呼ばれたり、私(母)の講演でも、

